事業用地ボーリングデータ

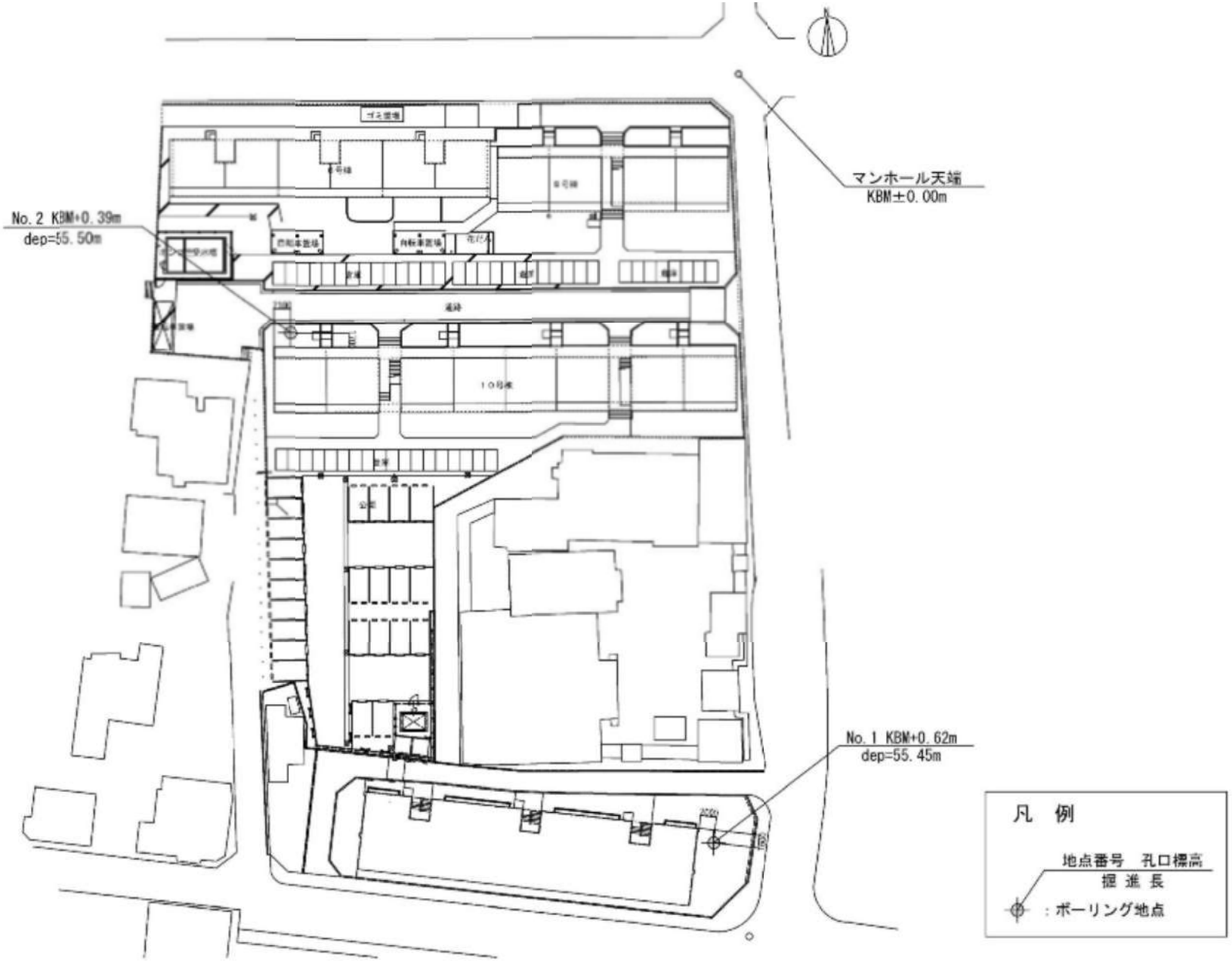


図　　調査地点位置図（縮尺 S＝1:500(A3)）

ボーリング柱状図

調査名	東大阪市営北蛇草住宅C棟に係る地質調査業務	ボーリングNo.	
事業・工事名		シートNo.	

ボーリング名	No.1	調査位置	大阪府東大阪市長瀬町1－19等			北緯	34° 39′ 1.6″
発注機関	東大阪市建築部建築営繕室計画管理課			調査期間	令和 2年 9月 23日 ～ 2年 9月 30日	東経	135° 34′ 25.7″
調査業者名	株式会社リークス開発 東大阪営業所 電話（06-6724-8988）	主任技師	岩本 和幸	現場代理人	尾崎 功一	コア鑑定者 尾崎 功一	ボーリング責任者 杉本 光次
孔口標高	KBM +0.62m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°
総掘進長	55.45m	使用機種	試錐機 扶桑工業KR-100H	ハンマー落下用具	半自動落下装置	エンジン	ヤンマーNFD12
			ポンプ	扶桑工業V-6			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事
	-0.28	0.90	0.90		盛土・礫混り砂	暗褐灰			砂は細砂～中砂 φ2～30mmの角礫混入 コンクリートガラ混入
1	-0.53	0.25	1.15		盛土・砂礫	暗褐灰			φ10～60mmの角礫主体
	-0.98	0.45	1.60		盛土・砂	暗褐灰			細砂～中砂主体 φ10～20mmの角礫点在
2	-2.13	1.15	2.75		シルト混り砂	淡黄褐	非常に緩い		砂は細砂～粗砂。含水量多い ブロック状にシルト混入
3	-3.18	1.05	3.80		礫混り砂	灰	中位		中砂～粗砂主体。含水量多い φ2～10mmの亜角礫混入 φ30～40mmの礫点在 孔壁の崩壊性大
4	-4.03	0.85	4.65		砂混り粘土	暗灰		非常に軟らかい	不規則に細砂～中砂混入 腐植物混入。粘着性に富む
5	-5.38	1.35	6.00		シルト混り砂	暗緑灰	中位		粒径均一な細砂 全体にシルト混入 含水量中位
6	-6.73	1.35	7.35		砂	暗緑灰	中位		中砂～粗砂主体 細礫点在 含水量多い 7.00m以深、貝殻片点在
	-7.18	0.45	7.80		シルト質砂	暗灰			細砂～中砂主体。全体にシルト混入。腐植物混入
8					砂混り粘土	暗緑灰		非常に軟らかい	不規則に微細砂～細砂混入 粘着性に富む 貝殻片、腐植物点在 9.00m付近は、均質な土性をなす 9.00m以深で貝殻片の混入量増す
10	-9.68	2.50	10.30						
11	-11.38	1.70	12.00		粘土質砂	暗緑灰	非常に緩い		砂は細砂～粗砂 全体に粘土を多量に混入 φ2～10mmの亜角礫点在 貝殻片混入
13	-13.18	1.80	13.80		砂質粘土	青褐～暗青緑		硬い～中位の	不規則に細砂～中砂混入 13.00m以浅、礫在クラック分布 13.00m以深、 φ2～20mmの亜角礫点在
14					礫混り砂	淡青灰	中位～密な～中位～密な		中砂～粗砂主体 φ2～10mmの亜角～亜円礫混入 φ30mmの礫点在 含水量多い 15.30m付近、礫の混入量増す 16.00m以浅、 全体にシルト分含有 16.00m以深、礫の混入量減る
17	-17.13	3.95	17.75						
18	-17.73	0.60	18.35		シルト質砂	青緑			砂は細砂～粗砂。含水量多い 全体にシルトを多量に混入
19					砂混り粘土	暗緑灰～暗茶灰		硬い	不規則に微細砂～細砂混入 腐植物点在 19.00m以深、腐植物を多量に混入
20	-19.38	1.65	20.00		粘土	暗青緑		中位の	ほぼ均質で、粘着性に富む 少量の潜在クラック分布 腐植物混入
	-20.18	0.80	20.80						
21	-20.63	0.45	21.25		シルト混り砂	暗青灰			細砂主体。含水量中位 シーム状にシルト混入
22					砂	暗青～青灰淡青灰	非常に密な		細砂～中砂主体 含水量中位 22.00m以深、中砂～粗砂主体となり、細礫を点在し、含水量多くなる
23	-22.83	2.20	23.45						
24						暗緑		中位の	均質 粘着性中位
25									
26									

孔内水位(m)／測定月日：9/24 GL

標準貫入試験

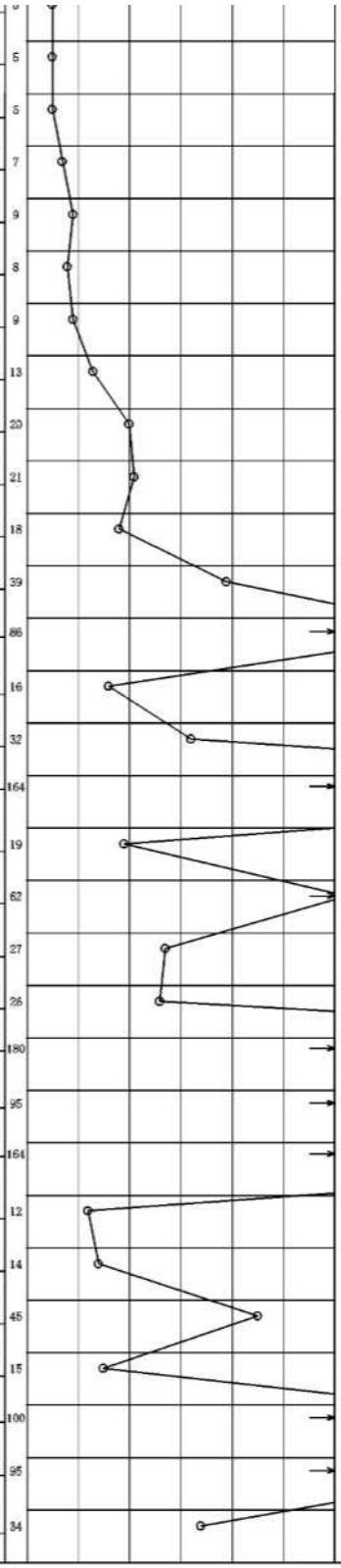
深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1/8	1	1/12	3/30	3
1.45 / 2.15	1/45			1/45	1
2.60 / 3.15	4	2	4	10/30	10
3.45 / 4.15	1/20	1		2/30	2
4.45 / 5.15	6	5	7	18/30	18
5.45 / 6.15	7	7	9	23/30	23
6.45 / 7.15	6	5	3	14/30	14
7.45 / 8.15	1/30			1/30	1
8.45 / 9.15	1/25	1/15		2/40	2
9.55 / 10.15	1/15	1	1	3/35	3
10.50 / 11.35	1	1	1	3/30	3
11.45 / 12.15	2	3	4	9/30	9
12.45 / 13.15	2	3	3	8/30	8
13.45 / 14.15	8	7	7	22/30	22
14.45 / 15.35	9	17	20	46/30	46
15.45 / 16.35	10	8	8	26/30	26
16.45 / 17.15	10	10	13	33/30	33
17.45 / 18.15	2	3	4	9/30	9
18.45 / 19.15	3	3	4	10/30	10
19.45 / 20.15	2	2	2	6/30	6
20.45 / 21.15	8	18	26	52/30	52
21.45 / 22.15	20	20	20/9	60/29	62
22.44 / 23.15	20	23	16	59/30	59
23.45 / 24.15	2	2	2	6/30	6
24.45 / 25.15	1/8	2/12	2	5/30	5
25.45 / 26.15	1/8	2/12	2	5/30	5
26.48					

N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						9/23
						9/24
						9/25

27				粘土	暗緑灰～暗青緑		位の～硬い～中位の	粘着性中位 貝殻片点在 26.00m以深、 貝殻片の混入量増す 30.00m以深、 不規則、ブロック状に細砂～中砂を少量混入する
28								
29								
30								
31	-31.18	8.35	31.80					
32	-31.73	0.55	32.35	砂質粘土	暗緑灰			不規則に細砂混入
33	-32.48	0.75	33.10	粘土質砂	暗緑灰			細砂主体 不規則に粘土混入
34	-33.73	1.25	34.35	砂質粘土	青緑～暗茶緑		硬い	全体に微細砂～細砂混入 34.00m以深、腐植物混入
	-34.23	0.50	34.85	砂	暗青緑			砂は細砂～粗砂
35	-34.88	0.65	35.50	シルト質砂	暗茶灰	中位		微細砂主体、腐植物混入 薄層状にシルト混入
36	-36.18	1.30	36.80	砂混り粘土	暗緑		非常に硬い	不規則に微細砂混入 粘着性低～中位 腐植物点在
37	-36.73	0.55	37.35	砂質粘土	暗緑			全体に細砂～粗砂混入
38	-37.98	1.25	38.60	砂	灰	非常に密な		中砂～粗砂主体 含水量中～多い φ2～10mmの亜角礫点在 所々、レンズ状に少量のシルト混入
39	-38.83	0.85	39.45	粘土	暗緑灰		非常に硬い	所々、不規則に少量の微細砂混入 腐植物点在
40	-40.18	1.35	40.80	粘土質砂	暗緑灰	密な		砂は細砂～粗砂 全体、薄層状に粘土混入 所々、10cm厚の粘土を挟む
41	-40.83	0.65	41.45	砂	暗緑灰	非常に密な		中砂主体で、粗砂混じる ブロック状に少量のシルト混入
42	-41.38	0.55	42.00	粘土質砂	暗緑灰			掘進中の感触による
43	-42.73	1.35	43.35	粘土	暗茶緑～暗茶		非常に硬い	少量の微細砂を混入するが、ほぼ均質な土性をなす 腐植物混入 43.00m以深、 砂、腐植物の混入量増す
44	-43.38	0.65	44.00	砂	淡茶緑			中砂主体で、粗砂混じる φ2～10mmの亜角礫点在
45	-44.98	1.60	45.60	粘土質砂	暗緑灰～淡緑灰	中位		細砂主体 不規則、薄層状に粘土を多量に混入 45.00m以深、砂は細砂～粗砂となる
46	-46.38	1.40	47.00	微混り砂	淡緑灰	非常に密な		中砂～粗砂主体、含水量中～多い 細礫混入、部分的に少量のシルト混入 46.30m以深、礫の混入量減少
48	-48.28	1.90	48.90	砂	暗青灰～暗灰	非常に密な		粒径均一な細砂 含水量中位 47.00m付近、 所々、少量のシルト混入
50	-50.53	2.25	51.15	砂混り粘土	暗緑灰		硬い	不規則、ブロック状に微細砂混入 粘着性中位 腐植物点在
52	-51.38	0.85	52.00	シルト混り砂	暗緑灰	密な		細砂～中砂主体、含水量中位 不規則にシルト混入
	-52.18	0.80	52.80	粘土質砂	暗灰	中位		砂は細砂～粗砂、腐植物混入 不規則に粘土を多量に混入
53	-52.83	0.65	53.45	砂	灰	非常に密な		中砂～粗砂主体、細礫点在 含水量中位～多い
	-53.28	0.45	53.90	粘土質砂				掘進中の感触による
54	-54.08	0.80	54.70	砂	灰	非常に密な		中砂～粗砂主体、細礫点在 含水量中～多い
55	-54.83	0.75	55.45	粘土質砂	暗青緑	密な		微細砂主体 全体に粘土を多量に混入

26.45 / 27.15	1	2	2	5/30	5
27.45 / 28.15	1/8	2/12	2	5/30	5
28.45 / 29.15	2	2	3	7/30	7
29.45 / 30.15	2	3	4	9/30	9
30.45 / 31.15	2	3	3	8/30	8
31.45 / 32.15	2	3	4	9/30	9
32.45 / 33.15	3	4	6	13/30	13
33.45 / 34.15	4	6	10	20/30	20
34.45 / 35.15	6	7	8	21/30	21
35.45 / 36.15	5	6	7	18/30	18
36.45 / 37.15	6	8	25	39/30	39
37.45 / 38.15	28	26	6/1	60/21	86
38.36 / 39.15	4	5	7	16/30	16
39.45 / 40.15	8	11	13	32/30	32
40.45 / 41.15	51	9/1		60/11	164
41.36 / 42.15	6	6	7	19/30	19
42.45 / 43.15	7	10	43/9	60/29	62
43.44 / 44.15	9	9	9	27/30	27
44.45 / 45.15	6	8	12	26/30	26
45.45 / 46.15	60			60/10	180
46.35 / 47.15	24	36/9		60/12	95
47.34 / 48.15	50	10/1		60/11	164
48.35 / 49.15	3	4	5	12/30	12
49.45 / 50.15	4	4	5	14/30	14
50.45 / 51.15	17	13	15	45/30	45
51.45 / 52.15	4	5	6	15/30	15
52.45 / 53.15	30	30/8		60/18	100
53.33 / 54.15	30	30/9		60/19	95
54.34 / 55.15	10	12	12	34/30	34
55.45					



ボーリング柱状図

調査名　東大阪市営北蛇草住宅C棟に係る地質調査業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.2	調査位置	大阪府東大阪市長瀬町1－19等					北緯	34° 39' 3.7"
発注機関	東大阪市建築部建築営繕室計画管理課			調査期間	令和 2年 9月 30日 ～ 2年 10月 9日			東経	135° 34' 23.7"
調査業者名	株式会社リークス開発 東大阪営業所 電話（06-6724-8988）	主任技師	岩本 和幸	現場代理人	尾崎 功一	コア鑑定者	尾崎 功一	ボーリング責任者	杉本 光次
孔口標高	KBM +0.39m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機：扶桑工業KR-100H　ハンマー落下用具：半自動落下装置
総掘進長	55.50m								エンジン：ヤンマーNFD12　ポンプ：扶桑工業V-6

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.41	0.80	0.80	盛土・礫混り砂	暗褐			砂は細砂～粗砂 φ2～30mmの亜角礫混入 コンクリートガラ、鉄筋混入
1	-1.31	0.90	1.70	シルト混り砂	暗褐灰	非常に緩い		細砂～中砂主体。含水量少量 全体にシルト混入
2	-1.96	0.65	2.35	シルト質砂	暗灰褐			微細砂～細砂主体 全体にシルトを多量に混入
3	-3.41	1.45	3.80	砂	暗灰褐～灰	中位		中砂～粗砂主体。含水量多い 細礫点在 3.10m以深、中砂主体となる
4				粘土	暗灰		非常に軟らかい	均質で、粘着性に富む 腐植物混入 5.00m以深、 シーム状に少量の微細砂混入
5	-5.11	1.70	5.50					
6				シルト混り砂	暗灰	中位		細砂～中砂主体 含水量多い 不規則、シーム状にシルト混入 腐植物点在 7.00m以深、 中砂～粗砂主体となり、細礫を点在する
7	-7.21	2.10	7.60					
8				粘土	暗緑灰		非常に軟らかい	均質で、粘着性に富む 貝殻片、腐植物点在
9	-8.61	1.40	9.00					
10				砂混り粘土	暗緑灰～暗茶		非常に軟らかい	不規則に細砂～粗砂混入 粘着性に富む 所々、薄層のシルト質砂を挟む 腐植物混入
11								
12	-11.61	3.00	12.00					
	-12.31	0.70	12.70	砂質粘土	暗緑		硬い	全体に細砂～粗砂混入 細礫点在
13				礫混りシルト質砂	淡青灰	中位～密な		砂は細砂～粗砂 含水量多い 細礫混入 φ2～15mmの亜角礫点在 全体、ブロック状にシルト混入 15.00m以深、 礫及びシルトの混入量減少する
14								
15								
16	-15.61	3.30	16.00					
	-16.51	0.90	16.90	礫混り砂	淡青灰	密な		中砂主体。含水量中～多い 細礫混入
17				粘土質砂	暗青緑	中位		微細砂～細砂主体 ブロック状、不規則に粘土混入
18	-17.51	1.00	17.90					
				シルト混り砂	暗緑灰	中位		微細砂～細砂主体 シーム状にシルト混入
19	-18.61	1.10	19.00					
				砂混り粘土	暗茶灰		硬い	不規則に細砂～中砂混入 腐植物混入。粘着性中位
20	-19.61	1.00	20.00					
21				シルト混り砂	暗緑灰	非常に密な～密な		細砂～中砂主体 含水量中位 シーム状、薄層状にシルト混入 腐植物点在
	-21.51	1.90	21.90					
22				粘土質砂	暗灰	中位		中砂主体 含水量中位～多い 薄層状に粘土混入 腐植物混入
23	-22.86	1.35	23.25					
24								
25								
26					暗緑		中	均質 粘着性中位

孔内水位(m)／測定月日：10/1 2.60

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	1/8	2/12	4/30	4
1.45 / 2.15	1/15	2/15		3/30	3
2.45 / 3.15	6	6	6	18/30	18
3.45 / 4.15	1/20	1/15		2/35	2
4.50 / 5.15	1/15	1/15		2/30	2
5.45 / 6.15	4	7	10	21/30	21
6.45 / 7.15	6	4	3	13/30	13
7.45 / 8.15	1/30			1/30	1
8.45 / 9.15	1/25	1/15		2/40	2
9.55 / 10.15	1	1/20		2/30	2
10.45 / 11.15	1	1/20		2/30	2
11.45 / 12.15	2	3	4	9/30	9
12.45 / 13.15	5	6	7	18/30	18
13.45 / 14.15	8	10	12	30/30	30
14.45 / 15.15	8	10	14	32/30	32
15.45 / 16.15	12	16	18	46/30	46
16.45 / 17.15	3	5	5	13/30	13
17.45 / 18.15	6	10	13	29/30	29
18.45 / 19.15	3	3	3	9/30	9
19.45 / 20.15	12	23	18	53/30	53
20.45 / 21.15	12	12	10	34/30	34
21.45 / 22.15	7	7	8	22/30	22
22.45 / 23.15	4	2	3	9/30	9
23.45 / 24.15	2	2	2	6/30	6
24.45 / 25.15	2	2	2	6/30	6
26.45					

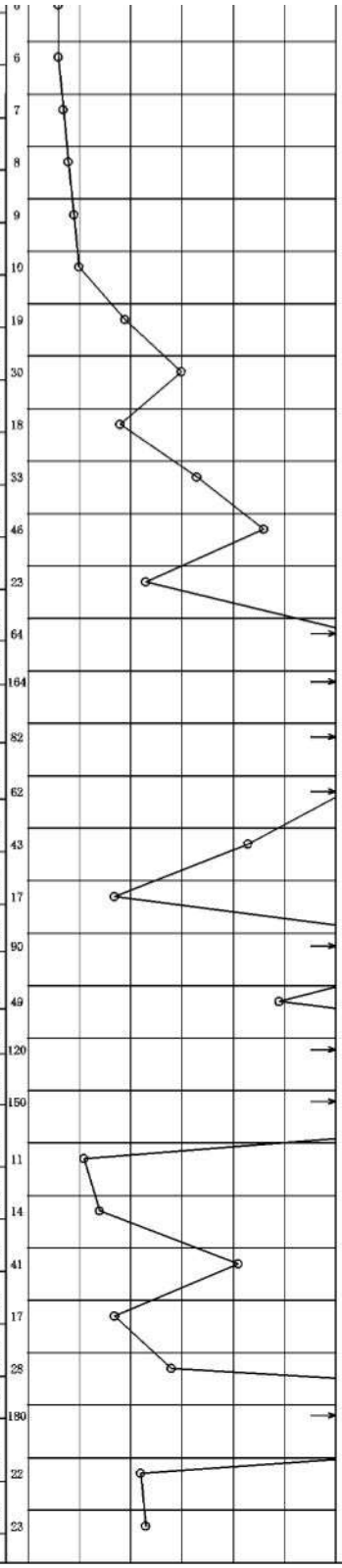
原位置試験

深度(m)	試験名および結果
3.80	孔内水平載荷試験
4.40	

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
2.15 / 2.35	P2-2	Ⓟ	粒度	9/30
3.15 / 3.45	P2-3	Ⓟ	粒度	
7.15 / 7.45	P2-7	Ⓟ	粒度	10/1
13.15 / 13.45	P2-13	Ⓟ	粒度	
17.15 / 17.45	P2-17	Ⓟ	粒度	10/2
25.00 / 25.73	DS2-1	Ⓓ	物理一軸圧縮	10/7

27				粘土	暗緑灰～暗青緑	中位の～硬い		粘着性中位 腐植物点在
28								24.00m以深、貝殻片混入
29								30.00m以深、 不規則に少量の細砂を混入し、 貝殻片を多量に混入する
30								
31								
32	-31.61	8.75	32.00					
33	-32.86	1.25	33.25	粘土質砂	暗緑灰	中位		細砂～中砂主体、含水量中位 不規則に粘土を多量に混入 腐植物点在 32.45m付近、 5cm厚の粘土（淡緑灰色）を挟む
	-33.21	0.35	33.60	シルト混り砂	暗緑灰			砂は細砂～粗砂。含水量中位 不規則にシルト混入
34	-34.41	1.20	34.80	粘土	暗茶緑		非常に硬い	均質 腐植物を多量に混入
35	-34.96	0.55	35.35	砂質粘土	暗緑灰			不規則に細砂混入
36	-36.41	1.45	36.50	砂	暗緑灰～灰	密な		細砂主体、含水量少量～中位 ブロック状に少量のシルト混入 36.00m以深、 中砂～粗砂主体で、含水量増す
37	-37.86	1.45	38.25	粘土質砂	暗緑灰	中位		細砂～中砂主体 互層状に粘土混入 腐植物点在
	-38.41	0.55	38.80	砂	暗緑灰			細砂～中砂主体 含水量少量～中位
39	-38.76	0.35	39.15	砂混り粘土	暗緑			不規則に細砂混入 細礫点在。凝固状をなす
40				砂	淡緑灰～暗緑灰	非常に密な～密な		細砂～中砂主体 細礫点在 40.00m以深、中砂主体 シーム状に少量のシルト混入 41.00m以深、中砂～粗砂主体 41.00m付近、φ2～10mmの亜角礫点在 全体に含水量中位 42.35m以深は、シルト質微細砂
41								
42	-42.06	3.30	42.45					
43	-43.51	1.45	43.90	砂混り粘土	暗青緑		非常に硬い	全体に微細砂～細砂混入 腐植物点在
44	-44.61	1.10	45.00	砂	灰	非常に密な		中砂～粗砂主体 細礫点在。含水量中位
45	-44.96	0.35	45.35	砂質粘土	淡緑灰			不規則に微細砂混入 薄在クラック分布。凝固状をなす
46	-45.61	0.65	46.00	礫混じり砂	淡緑灰			砂は細砂～粗砂 φ2～10mmの亜角礫混入
47	-47.41	1.80	47.80	砂	暗青灰	非常に密な		粒径均一な細砂 含水量中位
48				砂混り粘土	暗緑灰～暗青緑		硬い	不規則に細砂混入 深度を増すに従い、砂の混入量が増加する 腐植物点在 50.25m以深は砂質粘土
49								
50	-49.96	2.55	50.35					
	-50.61	0.65	51.00	粘土混り砂	暗緑灰			細砂～中砂主体 不規則に粘土混入
51	-51.71	1.10	52.10	粘土質砂	暗緑灰	中位		砂は細砂～粗砂 不規則に粘土を多量に混入 腐植物点在
52	-52.41	0.70	52.80	シルト混り砂	暗青緑	中位		微細砂～細砂主体 シーム状、薄層状にシルト混入
53	-53.01	0.60	53.40	礫混り砂	灰	非常に密な		中砂～粗砂主体。含水量多い φ2～10mmの亜角～亜円礫混入
54				粘土質砂	暗青緑～暗灰	中位		微細砂主体 含水量少量～中位 全体に粘土を多量に混入 55.00m以深、 薄層状、互層状に腐植物を伴う粘土を多量に混入する
55	-55.11	2.10	55.50					

26.45 / 27.15	2	2	2	6/30	6
27.45 / 28.15	2	2	3	7/30	7
28.45 / 29.15	2	3	3	8/30	8
29.45 / 30.15	3	3	3	9/30	9
30.45 / 31.15	3	3	4	10/30	10
31.45 / 32.15	6	7	6	19/30	19
32.45 / 33.15	4	11	15	30/30	30
33.45 / 34.15	5	6	7	18/30	18
34.45 / 35.15	5	6	22	33/30	33
35.45 / 36.15	13	15	18	46/30	46
36.45 / 37.15	7	8	8	23/30	23
37.45 / 38.15	6	28	26/8	60/28	64
38.43 / 39.15	50	10/1		60/11	164
39.26 / 40.15	20	30	10/2	60/22	82
40.37 / 41.15	22	20	18/9	60/29	62
41.44 / 42.15	18	16	9	43/30	43
42.45 / 43.15	5	5	5	17/30	17
43.45 / 44.15	26	34		60/20	90
44.35 / 45.15	6	8	35	49/30	49
45.45 / 46.15	38	22/5		60/15	120
46.30 / 47.15	47	13/2		60/12	150
47.27 / 48.15	3	4	4	11/30	11
48.45 / 49.15	4	5	5	14/30	14
49.45 / 50.15	4	7	30	41/30	41
50.45 / 51.15	5	5	7	17/30	17
51.45 / 52.15	8	10	10	28/30	28
52.45 / 53.15	60			60/10	180
53.25 / 54.15	5	7	10	22/30	22
54.45 / 55.15	7	8	8	23/30	23
55.45					



北蛇草住宅A号棟ボーリングデータ

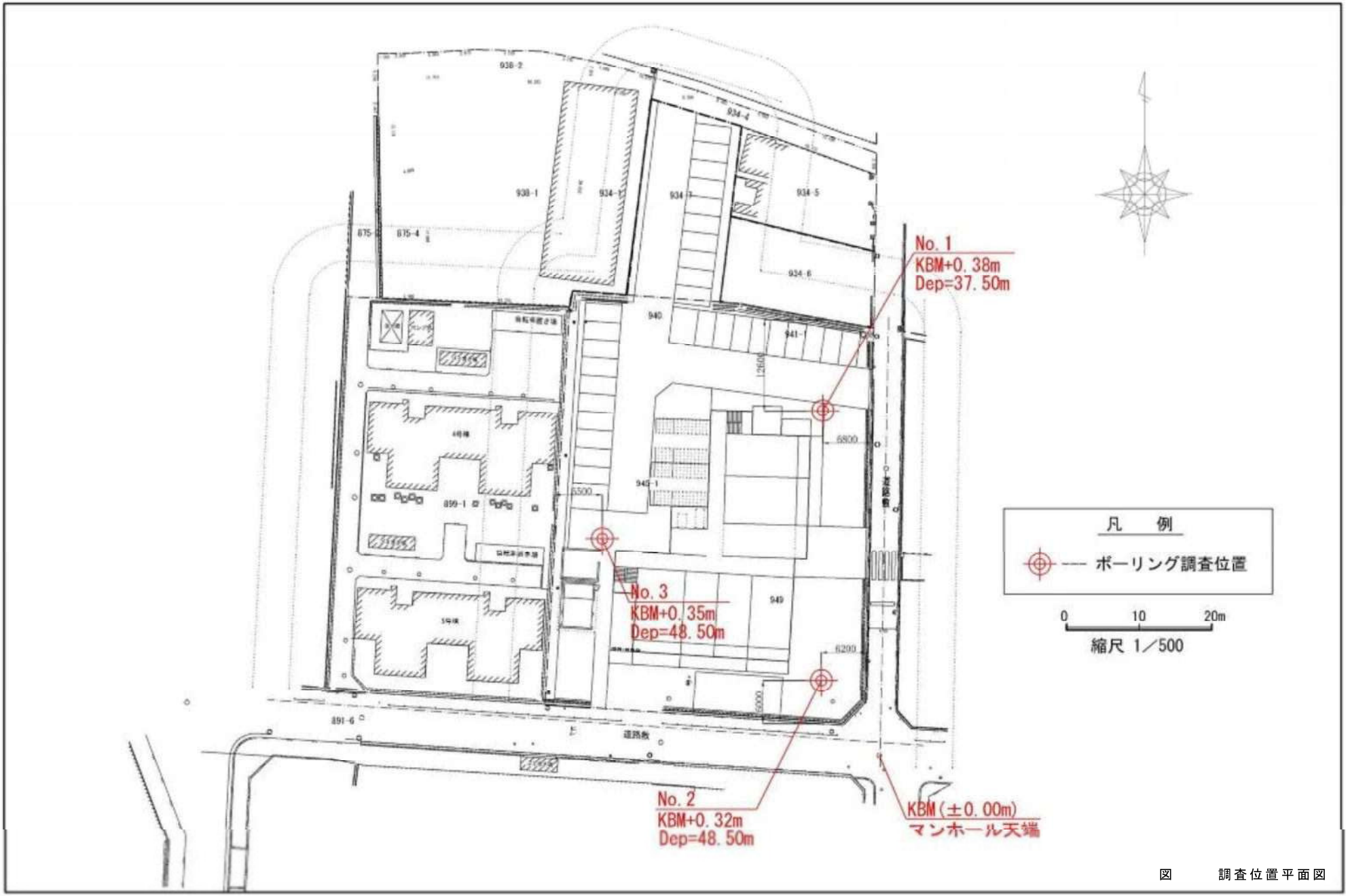


図　　調査位置平面図

ボーリング柱状図

調査名　(仮称)東大阪市高北鉄草江宅A棟第1期建替工事に係る地質調査業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	大阪府東大阪市長瀬1丁目934 7他			北緯	
発注機関	東大阪市建設局建築部建築高建室			調査期間	平成 24年 2月 20日 ～ 24年 2月 22日	東経	
調査業者名	転川エンジニアリング株式会社 電話 (06-6336-0229)	主任技師	狩野 隆夫	現場代理人	矢頭 将行	コア鑑定者 狩野 隆夫	ボーリング責任者 黒野 隆之
孔口標高	EEM -0.38m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 使用機種
総掘進長	37.50m					試錐機	カノ社製KR-100型
						エンジン	ヤンマー社製NFD-10型
						ハンマー落下用具	手自動落下
						ポンプ	カノ社製V6型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	
1	-1.23	1.20	1.20		盛土、埋戻し	灰褐	緩い		細～粗砂混じる。粘土分を中含に含む。φ2～20mの礫混じる。	盛土
2										
3					シルト混り砂	灰褐～灰	緩い		細～中砂主体。-2.90mまでシルト多く含む。-3.0m付近、礫混入。含水中～大。	
4	-4.43	3.20	4.40							
5					粘土	暗灰		軟らかい	細砂を少量含む軟弱粘土。粘性大。含水大。	
6	-6.03	1.60	6.00							
7					シルト混り砂	灰	中位～緩い		中～粗砂主体。-6.9mまで礫混入。下部、シルト分多く含む。含水大。	高野層
8	-7.43	1.40	7.40							
9					砂礫混り粘土	暗灰		軟らかい	細砂を部分的に含入する軟弱な粘土。粘性大。含水中位	
10										
11										
12	-11.73	4.30	11.70							
13	-13.03	1.30	13.00		粘土混り砂	青灰			微砂部を含入する軟質粘土。粘性大。含水中位	
14					礫混り砂	灰	中位に密な		上部-14.0mまでは細～中砂主体にシルト分を含む。以下は、中～粗砂主体。φ2～20mの礫混入する。含水中位	
15										
16										
17	-16.73	3.70	17.40							
	-16.93	0.20	17.60		粘土	暗灰			微砂部を含む軟質粘土。	
18					礫混り砂	灰	密な		中～粗砂主体。φ2～20mの礫混入する。含水中位	
19	-19.93	3.20	20.60							
20					砂礫粘土	青灰		中位に硬い	微砂～細砂を多く含む軟質粘土。粘性中位。含水小～中。	
21	-20.43	0.50	21.10							
22					粘土質砂	暗灰	密な～中位		細～中砂主体。粘土分を中含に含む。含水中位	
23	-23.23	2.80	23.90							
24										更新
25										

孔内水位(m)／測定月日

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	2	1	2	3/30	3
1.45	2	2	3	3/30	3
1.75	2	2	3	3/30	3
2.05	2	2	4	3/30	3
2.35	1	1	1	3/30	2
2.65	5	7	8	25/30	15
2.95	2	2	1	5/30	5
3.25	1	1	1	3/30	3
3.55	1	1	1	3/30	3
3.85	1	1	2	4/30	4
4.15	2	2	1	5/30	4
4.45	2	2	4	8/30	8
4.75	4	4	11	19/30	28
5.05	27	23	9	60/30	80
5.35	18	28	17	60/30	72
5.65	20	21	9	60/30	70
5.95	8	13	18	31/30	54
6.25	17	18	16	41/30	64
6.55	17	16	7	30/30	39
6.85	5	6	8	19/30	28
7.15	8	10	10	32/30	42
7.45	6	7	7	20/30	29
7.75	8	9	9	26/30	36
8.05	1	2	2	5/30	6
8.35	2	2	2	6/30	6

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
1.15		
1.45	T-1	②
1.75	T-2	②
2.05		
2.35	T-3	②
2.65	T-4	②
2.95		
3.25	T-5	②
3.55	T-6	②
3.85	T-7	②
4.15	T-8	②
4.45	T-9	②
4.75	T-10	②
5.05	T-11	②
5.35	T-12	②
5.65	T-13	②
5.95	T-14	②
6.25	T-15	②
6.55	T-16	②
6.85	T-17	②
7.15	T-18	②
7.45	T-19	②
7.75	T-20	②
8.05	T-21	②
8.35	T-22	②
8.65	T-23	②
8.95	T-24	②

室内試験

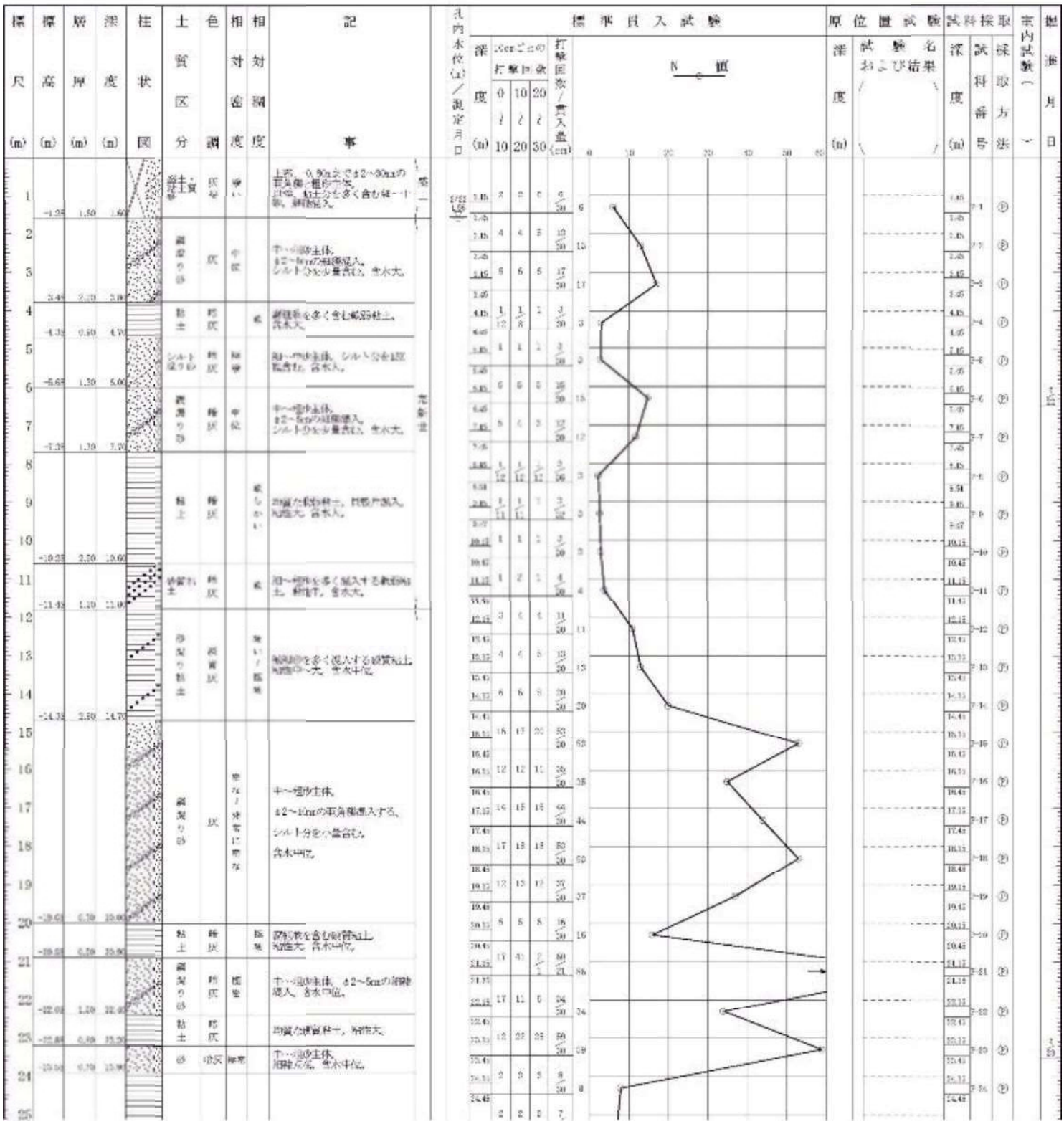
試験月日
2/20

| | | |

ボーリング柱状図

調査名	(仮称)東大阪市営北蛍草住宅4棟第1期建替工事に係る地質調査業務	ボーリングNo.	
事業・工事名		シートNo.	

ボーリング名	No.2	調査位置	大阪府東大阪市長瀬1丁目934-7他			北緯	
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室	調査期間	平成24年2月22日 ～ 24年2月27日			東経	
調査業者名	転石エンジニアリング株式会社 電話(06 6356 6229)	主任技師	狩野 雅夫	現場代理人	矢頃 将行	コア鑑定者	狩野 雅夫	ボーリング責任者	黒野 隆之
孔口標高	KBM -0.52m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 約 90°	使用機種	試錐機	カノ社製KR-100型	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	48.50m								エンジン	ヤンマー社製NFD-19型	ポンプ	カノ社製V6型



ボーリング柱状図

調査名　(仮称)東大阪市荒北住宅A棟第1期建替工事に係る地質調査業務

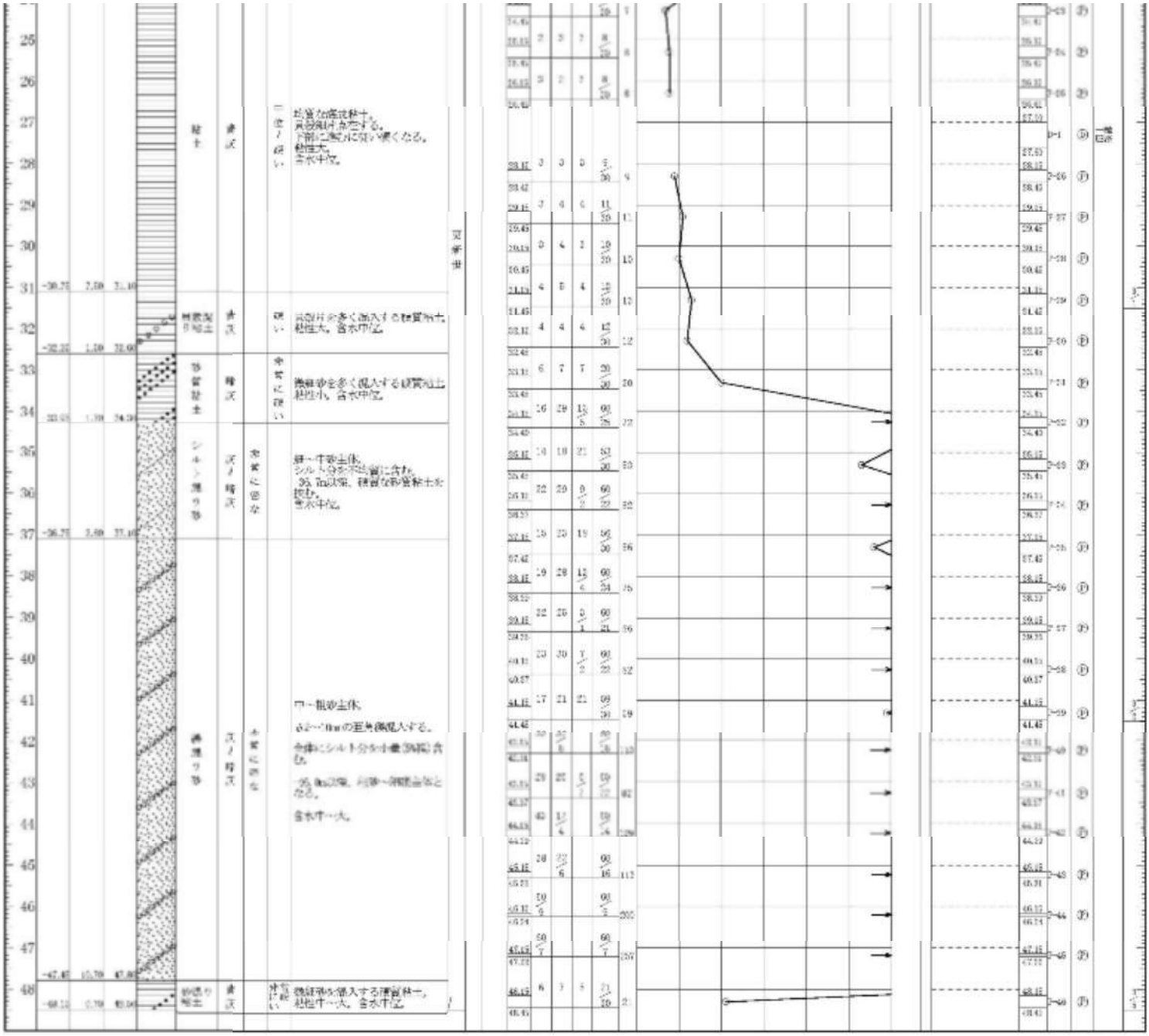
ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.5	調査位置	大阪府東大阪市長瀬1丁目934-7地			北緯	
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室		調査期間 平成 24年 2月 28日 ～ 24年 3月 5日			東経	
調査業者名	飯国コンジニアリング株式会社 電話 (06-6336-0228)	主任技師	竹野 雅夫	現場代理人	矢頭 将行	コア鑑定者 竹野 雅夫	ボーリング責任者 黒野 隆之
孔口標高	KEM -0.35m	角度	180° 90° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 6° 距離 50
使用機種	試錐機 カノ社製KR-100型	ハンマー落下用具	半自動落下				
総掘進長	48.50m	エンジン	ヤンマー社製NFD-10型	ポンプ	カノ社製Y6型		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料番号	採取方法	室内試験へ	掘進月日
1					盛土・シルト質粘土	灰褐	中位		φ2～20mmの礫を混在し、φmax=100mm大の玉石を含む。砂分は中～粗砂、細粒にシルトを多く含む。		1.15	14	8	7	25/30							盛土
2	-0.35	0.50	0.50								1.65											
3	-0.85	0.50	1.00		砂質粘土	中灰			礫が混入する軟弱粘土。		2.15	12	10	6	28/30							
4	-1.35	1.00	2.00		シルト混じり砂	暗灰	中位～緩い		ロー～粗砂が主体。シルトを少量含む。含水大。		3.15	6	6	7	19/30							
5	-2.35	0.20	2.20		砂質粘土	中灰			礫が混入する軟弱粘土。		4.15	2	1	2	5/30							
6					粘土質砂	暗灰	緩い		粒径分布を多く含む砂～中砂。含水大。		5.15	2	2	2	6/30		5.15	孔内水位観測 H=2.95m/G.L.				
7	-3.35	2.40	4.60								6.15	2	2	2	6/30		6.15					
8											7.15	2	2	1	5/30							
9					粘土	暗灰	軟らかい		均質な軟弱粘土。粘性大。含水大。		8.15	1/11	1/12	1/11	3/34							
10	-6.35	2.30	6.90								9.15	2	1	2	5/30							
11					砂質粘土	暗灰	中位		粒径が多く混入する粘土。粘性中。含水中位。		10.15	2	2	2	5/30							
12	-11.35	1.50	11.90		砂混り粘土	灰青灰	中位に緩い		礫状砂が多く混入する砂質粘土。粘性小。含水中位。		11.15	4	5	6	15/30							
13	-12.85	1.50	13.40								12.15	5	7	7	19/30							
14											13.15	11	11	12	34/30							
15											14.15	18	20	20	58/30							
16					礫混り砂	灰	密な～中位から密な		ロー～粗砂が主体。φ2～20mmの玉礫が混入する。シルトを少量含む。含水中位。		15.15	20	26	19/8	65/38							
17											16.15	16	16	14	46/30							
18											17.15	20	20	21	61/30							
19											18.15	17	18	21	56/30							
20	-19.45	6.20	19.60		粘土質砂	暗灰	中位		粒～中砂が主体。細粒に粘土分を1/3程含む。含水中位。		19.15	11	10	7	28/30							
21	-21.15	1.70	21.30								20.15	7	7	7	21/30							
22	-21.65	0.50	22.00		砂質粘土	暗灰			礫状砂が混入する軟弱粘土。		21.15	7	8	7	22/30							
23	-23.25	1.60	23.60		粘土質砂	暗灰	中位		粒～中砂が主体。粘土分を不均質に多く含む。含水小。		22.15	6	7	7	20/30							
24											23.15	7	7	7	21/30							
25											24.15	7	7	7	21/30							



敷地概要

所在地　東大阪市長瀬町二丁目6[illegible]番1

5730.13㎡

都市計画　都市計画区域内

用途地域

建蔽率

200%

日影規制　[illegible]別　測定高さ　4.0m

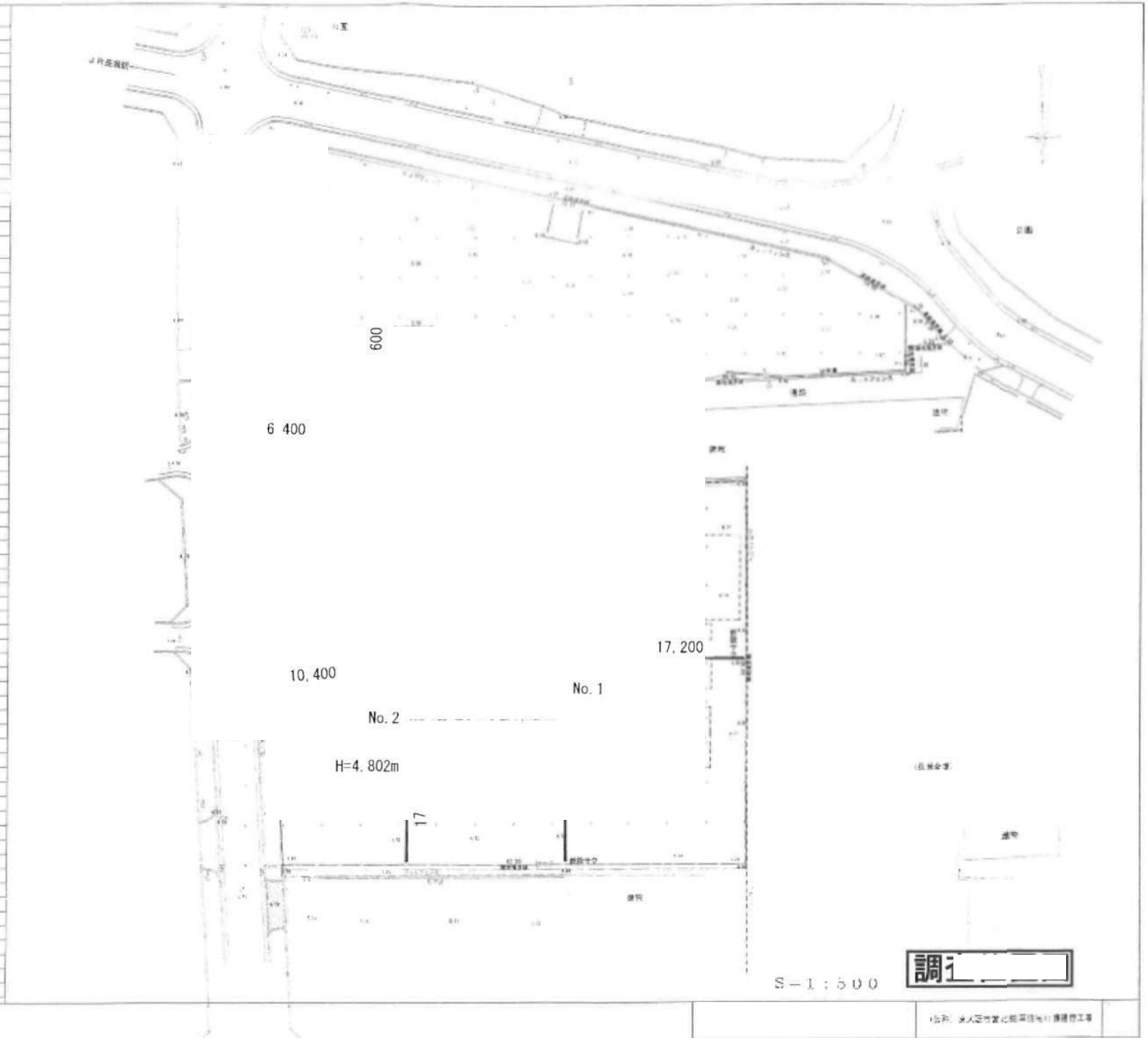
東大阪市開発指導要綱

東大阪市景観計画

[illegible]条例

[illegible]

東大阪市生活環境保全等に関する条例



調査[illegible]

(S)＋100＝5.90

(仮称)東大阪市営[illegible]住宅[illegible]建替工事

ボーリング柱状図

調査名　（仮称）東大阪市宮北蛇草住宅B棟建替工事

ボーリングNo

事業・工事名

ボーリング名	No.1	調査位置	東大阪市長瀬町2丁目634番1			北緯	34° 38′ 56.63″
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室			調査期間	平成 28年 6月 1日 ～ 28年 6月 7日	東経	135° 34′ 23.43″
調査業者名	近畿ソイル工業株式会社 電話（06-6335-1281）	主任技師	小西貴広	現場代理人	小西貴広	コア鑑定者	野田倫孝
						ボーリング責任者	野田倫孝
孔口標高	日= 4.933m	角度	180 上 下 90° 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 183° 南	地盤勾配	勾配 水平0° 90° 0°
総掘進長	50.50m			使用機種	試錐機 YBM-05	ハンマー落下用具	自動落下
					エンジン NFAD8	ポンプ	V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事
1	3.95	1.40	1.40		表土（粘土質砂礫混り砂）	茶灰			礫～粗砂混成 粘土分40%に混入 φ2～30mm程度の礫及び瓦片等混入 含水小
2	2.95	0.80	2.20		粘土混り砂	茶灰	非常に密な		細砂主体 粘土分40%に混入 含水中
	2.15	0.75	2.95		シルト混り砂	灰	密な		礫～中砂主体 シルト中程度に混入 含水小
3 4	0.20	1.95	4.90		砂	灰	中ぐらい		礫～中砂主体 GL=-3.70～-3.90m シルト層挟む 炭酸物シーム状に挟む 含水小
5	-0.42	0.65	5.55		シルト混り砂	灰			礫～中砂主体 シルト全体に混入 含水小
	-0.87	0.45	5.80		砂質シルト	暗灰			細砂全体に混入 粘着性 含水小
6	-1.77	0.90	6.70		シルト混り砂	灰	密な		礫～粗砂混成 シルト全体に混入 含水大
7	-2.85	1.05	7.75		シルト質砂	灰	非常に密な		礫～中砂主体 シルト全体に多く混入 含水中
8 9	-4.67	1.85	9.60		シルト質粘土	灰		非常に硬くうかい	均質 中塑性 含水中
10	-5.72	1.05	10.65		シルト質砂	灰	非常に密な		礫～中砂主体 シルト全体に多く混入 含水大
11 12	-7.77	2.05	12.70		粘土	灰～黄茶灰		硬い	均質 高塑性 含水小
13	-8.40	0.65	13.35		砂質粘土	灰			細砂全体に混入 高塑性 含水小
14 15 16 17	-12.87	4.45	17.80		砂	灰	密な		礫～粗砂混成 含水中
18	-13.37	0.50	18.30		粘土	灰			均質 高塑性 含水小
19	-13.97	0.60	18.90		シルト混り砂	灰			細砂主体 シルト シーム状に挟む 含水小
	-14.42	0.45	19.35		有機質粘土	茶灰			有機物不規則に多く混入 中塑性 含水小
	-14.55	0.40	19.75		シルト混り砂	灰			礫～中砂主体 シルト全体に混入 含水小
20 21	-16.50	1.75	21.50		粘性土混り粘土	青灰		硬い	細砂分40%に混入 炭酸物混入 高塑性 含水小
22	-17.17	0.66	22.16		砂	灰			礫～中砂主体 含水小
	-17.51	0.70	22.86		粘性土混り粘土	灰		硬い	細砂全体に混入 中塑性 含水小
23 24 25 26 27 28 29 30	-25.72	7.85	30.65		シルト質粘土	緑灰		中位～硬い	均質 貝殻片混入 高塑性 含水小
31	-26.87	1.15	31.80		粘性土混り粘土	灰		硬い	細砂全体に混入 粘着性 含水小
32	-27.77	0.90	32.70		砂質粘土	灰		硬い	細砂全体に多く混入 高塑性 含水小
33 34	-29.77	2.00	34.70		礫混り砂	灰	非常に密な		礫～粗砂混成 φ2～10mm程度の礫混入 含水小
35	-30.97	0.80	35.50		粘土質砂	灰	中ぐらい		礫～中砂主体 粘土分40%に多く混入 含水小
36	-31.50	1.00	36.50		砂質粘土	暗緑灰	非常に硬い		細砂分40%に混入 高塑性 含水小
37 38	-33.72	2.15	38.65		砂	灰	非常に密な		礫～中砂主体 含水小
39	-34.27	0.55	39.20		砂質粘土	暗緑灰			細砂全体に多く混入 中塑性 含水小
	-34.87	0.60	39.80		砂	灰			礫～中砂主体 含水小
40	-35.67	0.80	40.60		砂質粘土	暗緑灰		非常に硬い	細砂全体に多く混入 高塑性 含水小
41 42 43 44	-39.77	4.10	44.70		砂	灰	非常に密な		礫～粗砂混成 GL=-3.15～-3.30m シルト層挟む 含水中
45 46	-41.45	1.65	46.35		礫混り砂	灰	非常に密な		礫～粗砂混成 φ2～30mm程度の礫混入 含水小
47	-42.45	1.00	47.35		砂	灰			礫～中砂主体 含水小
	-42.97	0.52	47.87		粘土混り砂	灰			礫～中砂主体 粘土分40%に混入 含水小
48 49	-44.97	2.00	49.87		砂混り粘土	灰		硬い	細砂不規則に混入 高塑性 含水小
50	-46.52	0.55	50.42		砂質粘土	灰			細砂分40%に多く混入 中塑性 含水小
	-46.92	0.40	50.82		粘土質砂				礫～中砂主体

孔内水位(m)／測定月日　50 6.6

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.40	1/12	1/14	1	3/30
2.40				4/30
3.40	3	3	4	10/30
4.40	4	4	5	13/30
5.40	1	2	1	4/30
6.40	2	2	1	5/30
7.40	1/16	1/16		2/30
8.40	1/30			1/30
9.40	1/30			1/30
10.40	1/15	1/15		2/30
11.40	2	3	3	8/30
12.40	3	3	3	9/30
13.40	3	5	9	17/30
14.40	9	11	13	31/30
15.40	14	14	12	40/30
16.40	9	12	20	41/30
17.40	10	10	10	30/30
18.40	3	4	4	11/30
19.40	2	3	3	9/30
20.40	2	2	3	7/30
21.40	2	4	5	11/30
22.40	4	3	3	10/30
23.40	1	1	2	4/30
24.40	1	2	2	5/30
25.40	2	2	2	6/30
26.40	2	2	2	6/30
27.40	2	2	2	6/30
28.40	2	2	2	6/30
29.40	3	3	3	9/30
30.40	3	3	2	8/30
31.40	3	3	3	9/30
32.40	3	3	5	11/30
33.40	14	18	21	53/30
34.40	7	12	15	34/30
35.40	8	7	8	23/30
36.40	4	6	6	16/30
37.40	18	30	13/4	60/34
38.40	22	34	14/4	70/34
39.40	10	26	29/4	65/34
40.40	4	5	7	16/30
41.40	19	29	13/4	61/34
42.40	22	28	15/4	65/34
43.40	9	11	40	60/30
44.40	20	28	15/4	63/34
45.40	50/4			50/4
46.40	20	28	50/4	98/30
47.40	32	17	6	55/30
48.40	3	4	6	13/30
49.40	5	5	5	15/30
50.40	4	11	15	30/30

N値

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（○）	
1.40				
1.45	P-1	⊖	標準分析 含水比	
2.00	P-2	⊖	標準分析 含水比	
2.40				
3.15	P-3	⊖	標準分析 含水比	
3.40				
5.15	P-4	⊖	標準分析 含水比	
5.40				
5.95	P-5	⊖	標準分析 含水比	
6.40				
7.15	P-6	⊖	標準分析 含水比	
7.40				
18.15	P-7	⊖	標準分析 含水比	
18.40				
19.15	P-8	⊖	標準分析 含水比	
19.40				
20.15	P-9	⊖	標準分析 含水比	
20.40				

掘進月日

ボーリング柱状図

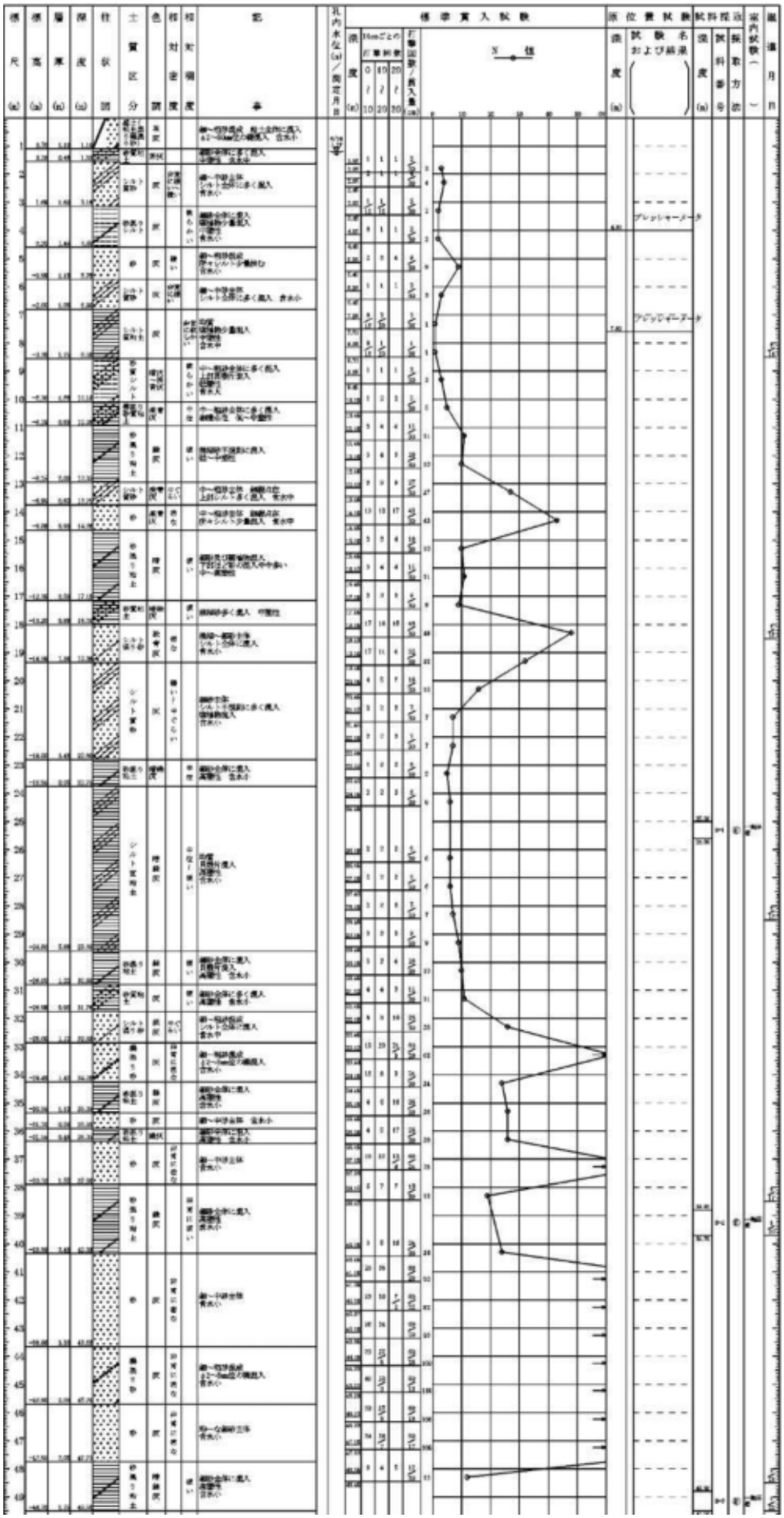
調　査　名　（仮称）東大阪市営北蛇草住宅B棟建替工事

ボーリングNo

事業・工事名

シート№ 250922-2

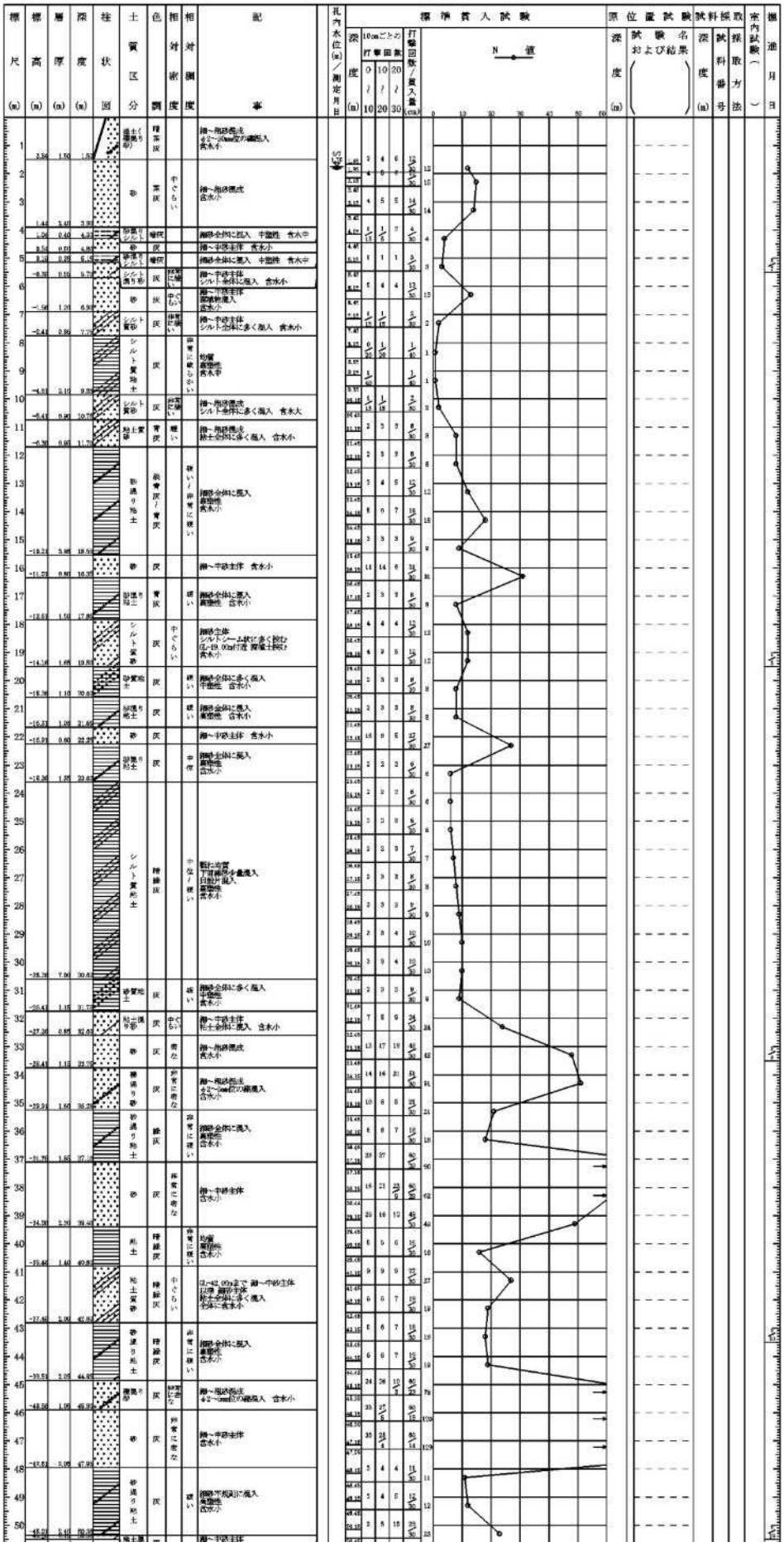
ボーリング名	No.2	調査位置	東大阪市長瀬町2丁目634番1	北緯	34° 38' 56.53"
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室	調査期間	平成 26年 6月 14日 ～ 26年 6月 22日	東経	135° 34' 22.19"
調査業者名	近畿ソイル工業株式会社 電話（06-6335-1281）	主任技師	小西貴広	現場代理人	小西貴広
				コア鑑定者	野田俊幸
				ボーリング責任者	野田俊幸
孔口標高	約 4.822m	角度	上向き 90° 下向き °°	方向	北 0° 南 180° 東 90° 西 270°
総掘進長	49.50m	地盤勾配	水平 0° 角度 °°	使用機械	
試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	自動落下		
エンジン	SPA28	ポンプ	V-6		



ボーリング柱状図

調　査　名　（仮称）東大阪市営北蛇草住宅B棟建替工事

事業・工事名

ボーリングNo

ボーリング名	No.3	調査位置	東大阪市長瀬町2丁目634番1	北緯	34° 38′ 58.05″
発注機関	東大阪市建設局建築部建築営繕室	調査期間	平成 28年 6月 7日 ～ 28年 6月 13日	東経	135° 34′ 21.87″
調査業者名	近畿ソイル工業株式会社 電話（06-6335-1231）	主任技師	小西貴広	現場代理人	小西貴広
				コア鑑定者	野田倫幸
				ボーリング責任者	野田倫幸
孔口標高	H= 5.336m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	50.50m	地盤勾配	勾配 水平0° 20° 0°	使用機種	
		試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	自動落下
		エンジン	NFAD8	ポンプ	V-6